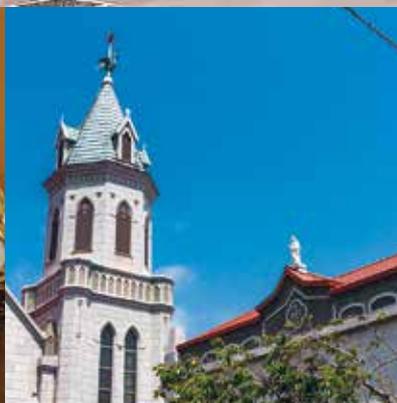
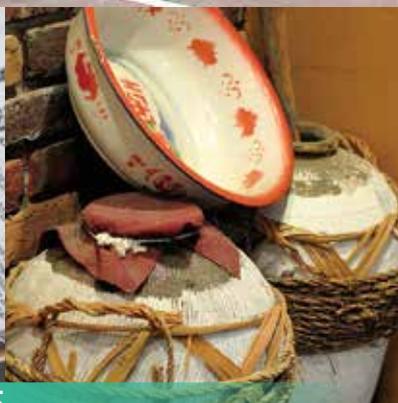


西南学院大学 公開講座 西南コミュニティーカレッジ

2019(平成31)年度 前期



01. 学部等提供講座

[法学部提供]

1. ニュースから見る法律問題

[学部横断提供]

2. 酒をめぐる社会と文化

[大学博物館提供]

3. 明治日本とキリスト教

4. 「記録」の中の九州



02. リカレント講座

5. 感性を磨く(その3)



03. 教養講座

キリスト教・哲学・心理

- 6. はじめての教会音楽
- 7. 老年学のすすめ:老年期をいかに生きるか
- 8. 24時間を自分らしく生きるための認知行動療法 ~時間管理スキルアップ

語学・文学

- 9. 急がば回れ、英語の基本
- 10. 文章講座 ~「読む・書く・推敲する」を実践的に~
- 11. ことばコミュニケーション講座

歴史・文化・芸術

- 12. 世界の偉人達に学ぶ人生の奥義Part3 ~講話と一人芝居
- 13. ジャズという奇跡 ~アフリカがアメリカでヨーロッパと出会う(3)
- 14. 戦争の記憶の継承:日本とドイツの課題と実践

政治・経済・社会

- 15. English Discussion on Current Issues

自然・科学

- 16. 環境の時代を生きる ~人と自然環境との関係を再考する~

健康・福祉

- 17. 生涯健康に過ごすための『子育て』 ~健康寿命を延ばすために~
- 18. こころと身体のためのヨーガ Part1
- 19. こころと身体のためのヨーガ Part2



04. 連携講座

[西南学院オトナ塾×R60倶楽部連携]

- 20. 起て福岡士族!西郷隆盛と合同せよ ~明治10年「筑紫新聞」が伝えた「福岡の変」
- 21. やさしい日本語で世界と繋がる ~多文化共生社会をめざして
- 22. 世界は思ったよりもず~っと広い。とっておきのオトナの旅教室

西南学院大学の公開講座 「西南コミュニティーカレッジ」のご案内

西南学院大学の知的財産等を広く社会に還元するために開講している公開講座、それが「西南コミュニティーカレッジ」です。西南学院大学のキャンパス内にある西南コミュニティーセンターを中心に、年間約40講座を開講しています。

「西南コミュニティーカレッジ」では、あらゆる世代の方々に“学びの場”を提供するために、次のような講座を開講しています。

【学部等提供講座】

本学の教育・研究等の知的資源を広く社会に還元することを目指して、学部および学内の諸機関が提供する講座です。

【リカレント講座】

社会人の方々が再び教育の場で最新の知識や技術を習得し、仕事や社会活動に活用していただくための講座です。

【教養講座】

本学の建学の精神に関わるキリスト教から、哲学・心理、語学・文学、歴史・文化・芸術、政治・経済・社会、自然・科学、健康・福祉と幅広いジャンルから提供する講座です。

【連携講座】

R60倶楽部（※福岡市による支援事業）などと連携して提供する講座です。



01. 学部等提供講座

1

【法学部提供】

ニュースから見る法律問題

皆さんは普段どのように新聞の報道やニュースを見ておられますか。なにげなく見過ごしがちなニュースの裏側を法律の観点から考えてみませんか。法学部の民法、刑法、労働法、知的財産法、会社法、国際法の専門家がニュースを解説します。報道をみる視点が変わります。

- 講座責任者 法学部長 毛利 康俊
- 場所 西南コミュニティーセンター1階ホール
- 開講期間・時間 5月13日(月)～6月24日(月)・18:30～20:00
- 応募期限 5月7日(火)必着
- 受講対象者・定員 一般・150名
- 受講料 一般4,000円 高校生2,000円(共に全7回合計)

(講座コード:19010101)

開催日	講義テーマ	講師	研究分野・テーマ
1 5月13日(月)	犯罪報道30年をふりかえる	 法学部・法律学科 教授 平井佐和子	刑事法
2 5月20日(月)	近時の報道から仮想通貨・ブロックチェーンについて考える	 法学部・法律学科 准教授 原謙一	民法、知的財産法
3 5月27日(月)	ニュースで見る知的財産法	 法学部・法律学科 准教授 山田憲一	知的財産法、民法
4 6月3日(月)	「働き方改革」から考える労働法の問題	 法学部・法律学科 教授 有田謙司	労働法
5 6月10日(月)	刑法の視点からニュースを斬る	 法学部・法律学科 准教授 福永俊輔	刑法
6 6月17日(月)	最近の経済事件から考える会社法・金融商品取引法の問題	 法学部・法律学科 准教授 藤林大地	会社法、金融商品取引法
7 6月24日(月)	最近の日韓・日中問題を国際法の視点から考える	 法学部・国際関係法学科 教授 佐古田彰	国際法、国際環境法、海洋法

2 酒をめぐる社会と文化

酒をめぐる社会や文化について、歴史学、社会学、精神分析、文化人類学、政治学などのさまざまな知見を駆使して、文学テキストや映像等を積極的に活用しつつ、多角的に考察する。受講される方は講師の一人である藤井省三の新著『魯迅と紹興酒 お酒で読み解く現代中国文化史』（東方書店）をあらかじめ読んでおくことが望ましい。知的に楽しい講座にしたい。

- 講座責任者 西南学院大学法学部 准教授 田村 元彦
 - 場所 西南コミュニティセンター1階ホール
 - 開講期間・時間 7月4日(木)～8月1日(木) 18:30～20:00
 - 応募期限 6月20日(木) 必着
 - 受講対象者・定員 一般・150名
 - 受講料 5,000円(全5回合計)
- (講座コード:19010102)

	開催日	講義テーマ	講師
1	7月 4日(木)	昭和・社会・文学・酒 -山口瞳を読み返す-	西南学院大学 国際文化学部教授 中島 和男
2	7月11日(木)	魯迅と紹興酒 -お酒で読む現代中国文化史-	東京大学名誉教授・南京大学文學院 海外人文資深教授 藤井 省三
3	7月18日(木)	アブサンの19世紀 -陶酔・酩酊・中毒-	西南学院大学 文学部教授 北垣 徹
4	7月25日(木)	お酒とごはんの文化人類学 -アジア各地の事例から-	西南学院大学 国際文化学部教授 片山 隆裕
5	8月 1日(木)	お酒と映画 -禁酒法などをめぐって-	西南学院大学 法学部准教授 田村 元彦

【大学博物館提供】

3 明治日本とキリスト教

1549年に日本に伝来したキリスト教は、江戸幕府によって300年近く禁じられていました。1868年、江戸幕府が崩壊し、明治政府が誕生しますが、キリスト教の信仰は禁じられたままでした。しかし、諸外国の圧力などにより、1873年に制札が撤去されました。1889年、大日本帝国憲法により信仰の自由が明文化されると、様々な教派の宣教師たちがキリスト教の伝道のために来日しました。こうしてキリスト教は瞬間に日本各地へと拡がり、多くの教育者たちを輩出することになります。本講座では、明治期における外国人宣教師たちの活動や、彼らとの出会いを通じて日本で形成されたキリスト教教育の精神を紹介します。

- 講座責任者 西南学院大学国際文化学部 教授 博物館長 宮崎 克則
 - 場所 西南コミュニティセンター1階ホール
 - 開講期間・時間 6月18日(火)～7月9日(火) 18:30～20:00
 - 応募期限 6月4日(火) 必着
 - 受講対象者・定員 一般・150名
 - 受講料 4,000円(全4回合計)
- (講座コード:19010103)

	開催日	講義テーマ	講師
1	6月18日(火)	「奉教趣意書」に読む熊本バンド	西南学院大学 国際文化学部教授 塩野 和夫
2	6月25日(火)	外国人宣教師との出会い (1)プティジャン神父と「信徒発見」	西南学院大学博物館 学芸研究員 宮川 由衣
3	7月 2日(火)	外国人宣教師との出会い (2)聖ニコライとイコン画家山下りん	西南学院大学博物館 学芸研究員 宮川 由衣
4	7月 9日(火)	明治日本のキリスト教教育	西南学院大学博物館 教員(学芸員) 下園 知弥

4 「記録」の中の九州

江戸時代の九州には、福岡藩の「黒田家文書」をはじめ対馬藩の「宗家文書」、長崎の外交貿易史料、さらに商人や庄屋の記録が豊富に残っています。これらの記録を読み解き、当時の様子を想像する講座です。今回は、福岡藩主黒田斉清とシーボルトが出島で話した内容を記録した『蘭館紀事』を中心に読み解き、鳥の生態に詳しい黒田斉清、植物に詳しいシーボルトの議論についての記録を読みます。シーボルトに「日本一の鳥類学者」と評された黒田斉清の学問レベルはどのようなものだったのでしょうか。併せてシーボルトの日本妻「お滝さん」の手紙も読めます。

- 講座責任者 西南学院大学国際文化学部 教授 博物館長 宮崎 克則
 - 場所 西南コミュニティセンター2階プロジェクトルーム
 - 開講期間・時間 5月9日(木)～6月6日(木) 18:30～20:00
 - 応募期限 4月18日(木) 必着
 - 受講対象者・定員 一般・35名
 - 受講料 5,000円(全5回合計)
- (講座コード:19010104)

	開催日	講義テーマ	講師
1	5月 9日(木)	シーボルトの生涯	西南学院大学国際文化学部 教授 西南学院大学博物館長 宮崎 克則
2	5月16日(木)	10代藩主の黒田斉清	
3	5月23日(木)	『蘭館紀事』の前半	
4	5月30日(木)	『蘭館紀事』の後半	
5	6月 6日(木)	「そのぎ」からシーボルトへの手紙	



02.リカレント講座

5 感性を磨く(その3)

これまで2回、講座「感性を磨く」を実施し、好評を得ましたが、この種の体験は幾度となく回を積み重ねることが大切です。よって3回目を開催することにしました。本講座の目標は、対人援助を生業とする臨床家(保育、教育、福祉、心理、医療、看護など)に「関係をみる」ことはどのような営みかを体感していただき、自分の見方、考え方の特徴に対する気づきを促すことにあります。「関係をみる」と従来「個をみる」との違いを、自分自身の体験を通して理解していただきます。

こころの病の基盤にある「甘え」のアンビヴァレンスを感じ取り、的確に掴みとるためには、「関係」のなかで感じ取ることが必須です。自らの「感性」を磨くことが求められるのはそのためです。これまでとは異なった新たな事例を取り上げ、できる限り多くの事例観察を経験していただくように工夫します。初めての参加者も大歓迎です。参加資格は守秘義務を担う職業についている方に限ります。前回と同様、テキストは「臨床家の感性を磨く」(誠信書房)を用います。講座当日も併売にて販売します。なお、受講料にテキスト代は含まれません。

- 講座責任者 西南学院大学大学院臨床心理学専攻 教授 小林 隆児
 - 場所 言語教育センター
 - 開講期間・時間 6月22日(土)・9:30～18:20
 - 応募期限 6月7日(金) 必着
 - 受講対象者・定員 保育、教育、医療、保健、福祉などの現場職員(専門職)・20名
 - 受講料 10,000円(全5回合計)
- (講座コード:19010205)

	開催時間	講義テーマ	講師
1	9:30-11:00	オリエンテーション 事例1の供覧とまとめ	西南学院大学大学院 臨床心理学専攻 教授 小林 隆児
2	11:10-12:40	対話1 感じたことをめぐって	
3	13:30-15:00	事例2の供覧とまとめ	
4	15:10-16:40	対話2 感じたことをめぐって	
5	16:50-18:20	総合討論	



03. 教養講座

キリスト教・哲学・心理

6 はじめての教会音楽

『モツレク』や『マタイ受難曲』などは、音楽史上欠かせない傑作ですが、交響曲と比べると、今一つ理解しにくいものです。これら宗教的音楽を聴く際に、ある程度キリスト教の前提と礼拝の仕組みを理解すると、想像以上にドラマチックな音楽世界が見えてきます。この講義では、毎回トピックを絞り、背景、歴史、作品の内容などを説明し、音源を聴きながら、教会音楽の楽しみ方を学びます。また、今回は特論としてバッハの遺作『ミサ曲口短調BWV232』を取り上げます。キリスト教に関する予備知識は不要です。

- 講座責任者 西南学院音楽主事 安積 道也
- 場所 西南コミュニティーセンター2階会議室
- 開講期間・時間 5月9日(木)～6月6日(木)・18:30～20:00
- 応募期限 4月18日(木)必着
- 受講対象者・定員 一般・35名
- 受講料 5,000円(全5回合計)

(講座コード:19010306)

開催日	講義テーマ	講師
1 5月 9日(木)	「グレゴリオ聖歌」 西洋のお経? / 生成、没落、復興の歴史 / ネウマ譜の実際 / おらしよ	西南学院音楽主事 安積 道也
2 5月16日(木)	「パイプ・オルガン」 構造 / 使用法と演奏法 / 即興演奏 / 時代と地域によるオルガンの個性差	
3 5月23日(木)	「ミサとレクイエム」 教会暦 / ミサ曲とは / レクイエムと鎮魂歌 / 「モツレク」と「ヴェルレク」 / 礼拝音楽と宗教音楽	
4 5月30日(木)	「J.S.バッハ」 生涯と作品 / 教会と宮廷 / 教派と作品 / カンタータと受難曲 / コラール(賛美歌)	
5 6月 6日(木)	(特論)「ミサ曲口短調BWV232」 「ミサ曲口短調」の成立過程 / カンタータとバロディー書法 / 音楽化したバッハの神学	

7 老年学のすすめ:老年期をいかに生きるか

人生は風雪の冬ではじまり、収穫の秋で結ばれます。いずれにしても、私たちは充実した老年期を歩みたいものです。けれども、現代日本の過酷な超高齢化社会の現実をそれを困難なものにしています。こうした老年社会学的な課題を踏まえて、老年期の人生の課題を共に学びませんか。なぜなら、老年期とは、今まで抱いてきた信念を再検討する時季であり、老いの意味と価値を発見するステージでもあるからです。

- 講座責任者 西南コミュニティーセンター長 副学長 石森 久広
- 場所 西南コミュニティーセンター2階プロジェクトルーム
- 開講期間・時間 6月4日(火)～7月2日(火)・14:00～15:30
- 応募期限 5月21日(火)必着
- 受講対象者・定員 一般・35名
- 受講料 5,000円(全5回合計)

(講座コード:19010307)

開催日	講義テーマ	講師
1 6月 4日(火)	老年期を迎えるとはどういうことか	国際キリスト教会 牧師 木村 公一
2 6月11日(火)	高齢者の身体と心と性	
3 6月18日(火)	老年期の人生設計:社会関係・家族関係との関わりの中で (エンディングノート)	
4 6月25日(火)	社会や政治に対する高齢者の役割	
5 7月 2日(火)	老年期をいかに生きるか	

8 24時間を自分らしく生きるための認知行動療法～時間管理スキルアップ

締め切りに間に合わずギリギリになってしまったり、気乗りしないことに対してなかなか重い腰を上げることができなかつたり、目標を立ててもなかなか実現しないことはありませんか?

本講座では、認知行動療法で用いられている「時間管理スキル」をトレーニングするための数々の技法で、あなたの24時間を効率的に使い、自分らしく生きていくためのお手伝いをいたします。

- 講座責任者 西南コミュニティーセンター長 副学長 石森 久広
- 場所 西南コミュニティーセンター2階プロジェクトルーム
- 開講期間・時間 5月10日(金)～6月7日(金)・13:30～15:00
- 応募期限 4月19日(金)必着
- 受講対象者・定員 一般・35名
- 受講料 5,000円(全5回合計)

(講座コード:19010308)

開催日	講義テーマ	講師
1 5月10日(金)	計画通りにいかないのはなぜ	九州大学大学院 人間環境学府 中島 美鈴
2 5月17日(金)	ゆとりのある朝を過ごすには	
3 5月24日(金)	夕方のバタバタを解決する	
4 5月31日(金)	成功する計画の立て方	
5 6月 7日(金)	先延ばしへの対処	

※なお、受講料にテキスト代は含まれておりません。
 ※テキスト「ADHDタイプの大人のための時間管理ワークブック」 著者:中島美鈴・稲田尚子
 出版社:星和書店、価格:1,944円
 なお、テキストは各自でご購入ください。

語学・文学

9 急がば回れ、英語の基本

今回は、テーマ別に英語での簡単な表現を学習しましょう。たとえば、天気予報を見たり、ニュースのヘッドラインを読んだり、あるいは料理番組をテレビで見聞きすることができれば、興味の範囲が広がり、英語学習にも意欲がわくでしょう。

- 講座責任者 西南コミュニティーセンター長 副学長 石森 久広
- 場所 西南コミュニティーセンター2階会議室
- 開講期間・時間 5月7日(火)～6月4日(火)・13:30～15:00
- 応募期限 4月16日(火)必着
- 受講対象者・定員 一般・35名
- 受講料 5,000円(全5回合計)

(講座コード:19010309)

開催日	講義テーマ	講師
1 5月 7日(火)	天気予報に出てくる表現	英会話講師 宮原 岐代美
2 5月14日(火)	ニュースに出てくる簡単な表現	
3 5月21日(火)	料理、その他に使われる表現	
4 5月28日(火)	生活の中で慣用的に用いられる表現	
5 6月 4日(火)	まとめ	

※中学英語修了程度の方、家庭学習あり

10 文章講座 ～「読む・書く・推敲する」を実践的に～

本講座では、文章を書くための準備から始め、仕上げるための道筋を、実践をまじえながら進んでいただきます。

誰かの文章を読んで「おもしろい」と感じる、その感覚を、あなた自身の手で、心で、あなた自身の中から引っ張りだしてくる、そのお手伝いができればと考えています。(前年度の講座と同内容となります)

- 講座責任者 西南コミュニティセンター長 副学長 石森 久広
- 場所 西南コミュニティセンター2階プロジェクトルーム
- 開講期間・時間 7月3日(水)～7月31日(水)・18:30～20:00
- 応募期限 6月19日(水)必着
- 受講対象者・定員 一般・20名
- 受講料 5,000円(全5回合計)

(講座コード:19010310)

開催日	講義テーマ	講師
1 7月 3日(水)	エッセイの書き方①「展開」	小説家 中山 智幸
2 7月10日(水)	エッセイの書き方②「構成と主題」	
3 7月17日(水)	小説の書き方①「小説とエッセイの違い」	
4 7月24日(水)	小説の書き方②「推敲」	
5 7月31日(水)	課題への個別講評	

11 ことばコミュニケーション講座

文字ツールコミュニケーションが進化すればするほど、「話しことばコミュニケーション」の重要性は高まっています。特に成熟した社会人には必要不可欠なものです。その時、自分の話すことばを正確に相手に伝えるために、「誤解」されず常に「理解」されるように明確に相手に伝えようとする心がけとともに、「ことばの力」も必要です。「ことばの力」とは、「しっかり」「はっきり」しゃべることです。講座を通して「ことば力」を身につけ、日常生活での対人コミュニケーションに役立てましょう。

- 講座責任者 西南コミュニティセンター長 副学長 石森 久広
- 場所 西南コミュニティセンター2階プロジェクトルーム
- 開講期間・時間 5月10日(金)～6月7日(金)・18:30～20:00
- 応募期限 4月19日(金)必着
- 受講対象者・定員 一般・35名
- 受講料 5,000円(全5回合計)

(講座コード:19010311)

開催日	講義テーマ	講師
1 5月10日(金)	普段の自分のことば(日本語)を点検	NHK福岡放送局 アナウンサー 原田 徹
2 5月17日(金)	滑舌をよくする(発声と発音、早口言葉)	
3 5月24日(金)	「寿限無」に挑戦	
4 5月31日(金)	「外郎売」に挑戦	
5 6月 7日(金)	大和言葉をたしなむ	

歴史・文化・芸術

12 世界の偉人達に学ぶ人生の奥義Part3～講話と一人芝居

世界には様々な分野で偉人たちが存在します。偉人の残した名言は、私達の人生に大きな示唆や生きる勇気を与えてくれます。今回は5人の偉人に登場いただき、偉人の生きざまから人生の意義や使命感や信念を学ぶとともに、人生の奥義に触れていただく講座です。単なる講話ではなく、講師が演者として一人芝居を演じます。大変娯楽性に富んでいます。現代にも通じる偉人達の姿、思考や行動様式からあなたは何かを見出しますか。

- 講座責任者 西南コミュニティセンター長 副学長 石森 久広
- 場所 西南コミュニティセンター2階プロジェクトルーム
- 開講期間・時間 6月27日(木)～7月25日(木)・18:30～20:00
- 応募期限 6月13日(木)必着
- 受講対象者・定員 一般・35名
- 受講料 5,000円(全5回合計)

(講座コード:19010312)

開催日	講義テーマ	講師
1 6月27日(木)	●坂本龍馬の人生の奥義 世の人は我を何とも言わば言え 我が成す事は我のみぞ知る。	画家・一人芝居 中島 淳一
2 7月 4日(木)	●織田信長の人生の奥義 人間50年下天のうちはくらぶれば夢幻の如くなり。	
3 7月11日(木)	●ハムレットの人生の奥義 魂は存在するのかもしれないのか、それが問題だ。	
4 7月18日(木)	●細川ガラシャの人生の奥義 散りぬべき時知りてこそ世の中の花も花なれ人も人なれ。	
5 7月25日(木)	●ナザレのイエスの人生の奥義 汝の敵を愛せ。迫害するもののために祈れ。	

13 ジャズという奇跡—アフリカがアメリカでヨーロッパと出会う(3)

2017年度前期に同名の公開講座を実施し、受講者からいただいた感謝と激励に勇気づけられ、3回目となる同名の講座を実施することにしました。【前回の概要の一部を引用:故郷から拉致されたアフリカ人が綿花摘みの奴隷労働の中から自然発生的に生み出した労働歌が、安息日のキリスト教会で心を癒すニグロ・スピリチュアルへ、ゴスペルへと受け継がれ、ブルーズを経て、洗練されたジャズに至って2世紀以上。アフロアメリカンの歩んだ長い道を辿りながら、今やグローバルに享受されるジャズの歴史を学び、味わうことにしよう。】今回は、講義3回(一部演奏を含む)とライブコンサート4回の組み合わせで実施します。ライブコンサートにはピアニスト3名(うち2名は西南学院大学卒業生)、ボーカリスト1名を招きます。

- 講座責任者 西南学院大学文学部 教授 久屋 孝夫
- 場所 西南コミュニティセンター1階ホール
- 開講期間・時間 5月16日(木)～6月27日(木)・18:30～20:00
- 応募期限 5月7日(火)必着
- 受講対象者・定員 一般・150名
- 受講料 7,000円(全7回合計)

(講座コード:19010313)

開催日	講義テーマ	講師
1 5月16日(木)	ジャズの豊穡: 歌声に寄せて	西南学院大学文学部教授 久屋 孝夫
2 5月23日(木)	ラーズ・アンサンブルの愉しみ	西南学院総合企画部部长 藤丸 孝幸
3 5月30日(木)	ジャズ・マヌーシュ: ジャンゴとその後継者たち	西南学院大学法学部教授 小寺 智史
4 6月 6日(木)	ジャズライブ1: ピアノが奏でる 名曲AからZまで	(司会:久屋 孝夫) ピアニスト 小森 陽子 (西南学院大学OG)
5 6月13日(木)	ジャズライブ2: ジャズ理論から学ぶ ピアノ・ベースDUOの愉しみ方	(司会:久屋 孝夫) ピアニスト 寺島 敦 (西南学院大学OB) [ベース:小野 としたか]
6 6月20日(木)	ジャズライブ3: ヴォーカルが奏でる 名曲AからZまで	(司会:久屋 孝夫) ヴォーカリスト 山口 葵 [ピアニスト: 小森 陽子]
7 6月27日(木)	ジャズライブ4: ピアノが奏でる 名曲AからZまで(仮題)	(司会:久屋 孝夫) ピアニスト 立花 洋一

14 戦争の記憶の継承:日本とドイツの課題と実践

第二次世界大戦終結から74年が過ぎました。戦争経験者はわずかとなり、再び全体主義と戦争の時代を繰り返さないために、戦争の記憶を次世代にどう伝えるのが今切実な課題です。そこでこの講座では、「戦争遺跡」「戦争体験者証言」「次世代への継承実践」の3つの観点から、74年前の日本とドイツの戦争を考えます。

- 講座責任者 西南学院大学国際文化学部 准教授 伊藤 慎二
- 場所 西南コミュニティーセンター2階会議室
- 開講期間・時間 6月19日(水)～7月17日(水)・18:30～20:00
- 応募期限 6月5日(水) 必着
- 受講対象者・定員 一般・35名
- 受講料 5,000円(全5回合計)

(講座コード:19010314)

開催日	講義テーマ	講師
1 6月19日(水)	西南学院大学構内に残る戦争の痕跡	西南学院大学国際文化学部 准教授 伊藤 慎二
2 6月26日(水)	九州の戦争遺跡の調査と保存継承	くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク 代表 高谷 和生
3 7月 3日(水)	なぜアウシュヴィッツを訪ねるのか	西南学院大学国際文化学部 教授 中島 和男
4 7月10日(水)	ホロコースト生還者の証言に学ぶ —歴史改ざん主義の横行する今、地獄からの生還者たちの命の叫びに耳を傾けよう—	元山梨大学大学院 教授 澤田 愛子
5 7月17日(水)	従軍慰安婦生還者の証言に学ぶ	元西南学院大学 講師 木村 公一 ユースフォーラム福岡 代表 有田 光希

政治・経済・社会

15 English Discussion on Current Issues

本講座の目的は、英字新聞の記事を読み、そのトピックについて英語でディスカッションすることによって「英語で英語を学ぶ」ことです。

一言で「時事問題」と言っても、難しい世界情勢だけではなく、日本での日常生活に関わる事柄も取り上げます。重要単語やフレーズなども丁寧に解説していきます。また歴史的背景や文化的な脈絡なども合わせて探り、意見や感想などを分かち合ってください。

新聞で読んだり、ニュースで聞く話題について、英語で改めて考えてみませんか。

- 講座責任者 西南コミュニティーセンター長 副学長 石森 久広
- 場所 西南コミュニティーセンター2階プロジェクトルーム
- 開講期間・時間 5月22日(水)～6月19日(水)・14:00～15:30
- 応募期限 5月8日(水) 必着
- 受講対象者・定員 一般・35名
- 受講料 5,000円(全5回合計)

(講座コード:19010315)

開催日	講義テーマ	講師
1 5月22日(水)	時事問題Ⅰ(新元号スタート!)	(株)キャンパスサポート西南 木村 華子
2 5月29日(水)	時事問題Ⅱ(Made in Japan?)	
3 6月 5日(水)	時事問題Ⅲ(遺伝子操作の行方)	
4 6月12日(水)	時事問題Ⅳ(教育について)	
5 6月19日(水)	時事問題Ⅴ(消費税について)	

- 講座は基本的に英語で行われる。
- 英検2級以上を取得していることが望ましい。
- 教材(新聞記事、用語解説)などは講師が準備する。なお、予告なく時事テーマを変更する場合がある。
- 2週目以降は、ディスカッショントピックを事前に配付するので、受講前のある程度考えをまとめておくことが望ましい。

自然・科学

福岡管区気象台連携講座

16 環境の時代を生きる ～人と自然環境との関係を再考する～

本講座は福岡管区気象台と本学が連携し、開講する講座です。

現代においては、温暖化などに代表されるような環境変化や地震・津波などの自然災害に注目が集まっています。一方で、人間は、自分たちの「生存」のために、自然環境を利用し、その恩恵を受けてきました。私たちは、この脅威と恩恵をもたらす自然環境とどのように向き合っていけばよいのでしょうか。本講義では、理系・文系の両側面から人-環境関係を考えていきます。

- 講座責任者 西南学院大学人間科学部 准教授 藤永 豪
- 場所 西南コミュニティーセンター2階プロジェクトルーム
- 開講期間・時間 6月6日(木)～7月4日(木)・14:00～15:30
- 応募期限 5月23日(木) 必着
- 受講対象者・定員 一般・35名
- 受講料 2,000円(全5回合計)

(講座コード:19010316)

開催日	講義テーマ	講師
1 6月 6日(木)	生活の舞台としての自然環境 ～人と自然はどうつきあってきたのか～	西南学院大学人間科学部 准教授 藤永 豪
2 6月13日(木)	環境問題を読み解く ～地球温暖化と生活への影響～	福岡管区気象台 気候変動・海洋情報調整官
3 6月20日(木)	気象災害と私たちの暮らし ～大雨と台風から命を守るために～	福岡管区気象台 気象防災情報調整官
4 6月27日(木)	地震・津波の災害から命を守る ～地震や津波の脅威へ正しく向き合う～	福岡管区気象台 地震情報官
5 7月 4日(木)	人と自然環境との関係を再考する ～新たな環境観の構築のために～	西南学院大学人間科学部 准教授 藤永 豪

健康・福祉

17 生涯健康に過ごすための『足育て』 ～健康寿命を延ばすために～

近年、足の機能の低下による転倒骨折が増え、健康寿命との関連もあり、大きな社会問題となっています。高齢者だけではなく、子ども達の『足指力』も弱まっており、『足育て』は教育現場でも注目されています。

『足は身体の土台』。『足』をケアすることで、足の機能が向上し、健康に過ごすことはもちろん、ケガの予防にもつながります。

毎回、様々な実技を取り入れ、即、自宅で役立つ『足育て』のカリキュラムを準備しました。また、ロールプレイングの時間も多く取り入れていますので、講座終了後には、ご家族や大切な方へ『足育て』のアドバイスも可能です。

大切なポイントは復習を重ねながら進めますので、どなたでも安心して学べる講座です。

- 講座責任者 西南コミュニティーセンター長 副学長 石森 久広
- 場所 西南コミュニティーセンター2階プロジェクトルーム
- 開講期間・時間 5月17日(金)～6月14日(金)・10:30～12:00
- 応募期限 5月7日(月) 必着
- 受講対象者・定員 一般・25名
- 受講料 5,000円(全5回合計)

(講座コード:19010317)

開催日	講義テーマ	講師
1 5月17日(金)	足の役割と転倒骨折の原因 福岡県における健康寿命の現状及び足元の実態 ～乳幼児から高齢者まで～(座学と実技)	足育コンシェルジュ 木村 珠江
2 5月24日(金)	足育ての役割と改善方法(実践報告) 腰痛・膝痛と外反母趾との関連について(座学と実技)	
3 5月31日(金)	今日から始める『3つの足育て』 ご家庭や介護などの現場で、即実践できる!(実技・ロールプレイング)	
4 6月 7日(金)	靴選びと靴紐次第で『楽歩人生』 歩きやすい靴の選び方と、靴紐の結び方(実技・ロールプレイング)	
5 6月14日(金)	社会貢献のための『足育て』 身近な方へ『足育て』のアドバイス(ロールプレイング)	

- パンツスタイルの動きやすい服装、ひざ下ソックス・ストッキングでの受講が望ましい。
- タオル2枚(第3回のみ)

18 心と身体のためのヨーガ Part1

この講座では健康体操だけではない本来の古典ヨーガ、インド哲学や呼吸法などをバランスよく学ぶことで身体は勿論、心の声に耳を傾け、体も心も同時に整える練習をしていきます。講座の最後には瞑想にとっても有効と言われるクリスタルボウル(水晶で作られた倍音楽器)を用いた瞑想の時間を毎回設け、真の深いリラクセスを体験し、心を落ち着けてみましょう。初心者さん大歓迎です。

- 講座責任者 西南コミュニティーセンター長 副学長 石森 久広
- 場所 西南コミュニティーセンター2階プロジェクトルーム
- 開講期間・時間 5月20日(月)～6月17日(月)・18:30～20:00
- 応募期限 5月7日(火) 必着
- 受講対象者・定員 一般・約25名
- 受講料 5,000円(全5回合計) (講座コード:19010318)

開催日	講義テーマ	講師
1 5月20日(月)	①ヨーガとは イントロダクションです。ヨーガの8つのステップ(八支足)を紹介します。生き方の心得を学び、簡単なポーズ、呼吸法などを体験し、「今」の自分自身の状態を観察してみましょう。	yoga講師 クリスタルボウル 奏者 山本 香苗
2 5月27日(月)	②身体を整え方を学びましょう まずは基本のポーズを学び少しずつ自宅で続けられるようになりましょう。	
3 6月 3日(月)	③身体を緩めましょう 知らず知らずのうちに緊張しがちな身体を、ポーズや呼吸法、クリスタルボウルを用いて優しく緩め、自分の内側に空間をイメージしてみましょう。	
4 6月10日(月)	④調気法を体験してみましょう 呼吸を通してプラーナ(気)をコントロールする練習をしてみましょう。ポーズで出来た自分の内側の空間に風を流すイメージをし、身体の内側に循環を起こしましょう。	
5 6月17日(月)	⑤心身が整って来たら、まずは静かに座ってみましょう。 あらゆる情報を遮断し、外に向かう意識を内側に向けて深いリラクセスを感じてみましょう。	

19 心と身体のためのヨーガ Part2

この講座では健康体操だけではない本来の古典ヨーガ、インド哲学や呼吸法などをバランスよく学ぶことで身体は勿論、心の声に耳を傾け、体も心も同時に整える練習をしていきます。講座の最後には瞑想にとっても有効と言われるクリスタルボウル(水晶で作られた倍音楽器)を用いた瞑想の時間を毎回設け、真の深いリラクセスを体験し、心を落ち着けてみましょう。初心者さん大歓迎です。

- 講座責任者 西南コミュニティーセンター長 副学長 石森 久広
- 場所 西南コミュニティーセンター2階プロジェクトルーム
- 開講期間・時間 6月24日(月)～7月29日(月)・18:30～20:00
※7月15日は祝日のため開講せず
- 応募期限 6月10日(月) 必着
- 受講対象者・定員 一般・約25名
- 受講料 5,000円(全5回合計) (講座コード:19010319)

開催日	講義テーマ	講師
1 6月24日(月)	①ポーズや呼吸法を用いて一点に集中してみましょう。 内的世界(本来の自分)と繋がることに向かってみましょう。	yoga講師 クリスタルボウル 奏者 山本 香苗
2 7月 1日(月)	②音の振動の効果を感じてみましょう マントラ(ヨーガの音)やクリスタルボウルや呼吸の音を感じて、それが心身に及ぼす影響を感じ瞑想を深めてみましょう。	
3 7月 8日(月)	③いくつかの瞑想法を覚えましょう。 ポーズも含めた簡単な瞑想法をまとも日常でも続けてみられる様になりましょう。	
4 7月22日(月)	④ヨーガで本来の自分を感じてみましょう。 心身の声にしっかり耳を傾け本来の自分、センターを見つけてみましょう。	
5 7月29日(月)	⑤講座を振り返ります。 外的世界(社会生活)と繋がること、内的世界(本来の自分)と繋がること、両方素晴らしい大切です。切り替えがバランス良くできるようになる練習をして、日常生活に活かせるようになりましょう。	



04. 連携講座

西南学院オトナ塾×R60倶楽部連携講座

20 起て福岡士族! 西郷隆盛と合同せよ～明治10年「筑紫新聞」が伝えた「福岡の変」

明治10年3月、西南戦争の最中に福岡で創刊した「筑紫新聞」。報道内容は長い間、謎に包まれていました。平成28年、久留米市の女子大学院生が卒業論文に第1号を研究。それを契機に全容解明のプロジェクトが誕生しました。読み解いた新聞に記録されていたのは、歴史に翻弄される140年前の福岡の人々の姿。西郷隆盛率いる薩摩軍は県境に迫り、彼らに同調する福岡士族が決起。「福岡の変」の勃発で福岡・博多は大混乱に陥っていました。

- 講座責任者 西南コミュニティーセンター長 副学長 石森 久広
- 場所 西南コミュニティーセンター2階プロジェクトルーム
- 開講期間・時間 5月22日(水)～6月19日(水)・18:30～20:00
- 応募期限 5月8日(水) 必着
- 受講対象者・定員 一般・35名
- 受講料 5,000円(全5回合計) (講座コード:19010420)

開催日	講義テーマ	講師
1 5月22日(水)	140年前の新聞が伝えた「西郷どん」最期の戦い・弾雨の中、トンデモ親子が出現・西南戦争を伝える地元新聞が創刊	西日本新聞社 データベース資料部 山下 宣之
2 5月29日(水)	140年前の新聞が伝えた「西郷どん」最期の戦い・士族の決起で福岡博多は大混乱・戦災救援に大金を寄付した博多商人	
3 6月 5日(水)	140年前の新聞が伝えた「西郷どん」最期の戦い・戦争で大もうけする久留米商人・栄光の日々去り追い詰められる薩摩	
4 6月12日(水)	140年前の新聞が伝えた「西郷どん」最期の戦い・「福岡の変」武部小四郎の最期・西郷支持の福岡士族たち刑場に散る	
5 6月19日(水)	140年前の新聞が伝えた「西郷どん」最期の戦い・意見を大募集「西郷隆盛の魔力」・徴兵忌避の生々しい現実を伝える	

21 やさしい日本語で世界と繋がる ～多文化共生社会をめざして

「入管法の改正」により私たちのまわりにはたくさんの外国人が暮らすようになります。日本人と外国人がお互いの文化・習慣を尊重し、違いを楽しみながら共生できる社会～そんな社会づくりのお手伝いをしませんか?まず外国人受け入れの愛情を理解し、多文化共生社会実現への第一歩として外国人にやさしい日本語で日本語を教えてみましょう。

- 講座責任者 西南コミュニティーセンター長 副学長 石森 久広
- 場所 西南コミュニティーセンター2階プロジェクトルーム
- 開講期間・時間 5月22日(水)～6月19日(水)・10:30～12:00
- 応募期限 5月8日(水) 必着
- 受講対象者・定員 一般・35名
- 受講料 5,000円(全5回合計) (講座コード:19010421)

開催日	講義テーマ	講師
1 5月22日(水)	外国人労働者と共に生きる社会へ「新移民時代」取材班からの報告	西日本新聞社編集局 デスク 坂本 信博
2 5月29日(水)	日本語で世界を広げよう	WAHAHA日本語学校 代表 前川 順子
3 6月 5日(水)	日本語の特徴を知ろう	
4 6月12日(水)	日本語の文法を学ぼう	
5 6月19日(水)	やさしい日本語で話そう	

22 世界は思ったよりもずっと広い。とっておきのオトナの旅教室

西日本新聞金曜コラム「珍国に恋して」を連載中の講師は100カ国以上の国、それも一般的に知られていない国へ添乗で訪れています。「世界を知る」ということは「相手を知る」そして最終的に「自分を知る」ことなのだろうと言う講師が現地に行ったからこそ伝えられる事とは。

- 講座責任者 西南コミュニティーセンター長 副学長 石森 久広
- 場所 西南コミュニティーセンター2階会議室
- 開講期間・時間 5月14日(火)～6月4日(火)・18:30～20:00
- 応募期限 5月7日(火) 必着
- 受講対象者・定員 一般・35名
- 受講料 4,000円(全4回合計) (講座コード:19010422)

開催日	講義テーマ	講師
1 5月14日(火)	日本人が知らない珍国へ旅する時間 ・世界中の見たことも聞いたこともない、珍しい国や地域をご紹介します。	株式会社 スカイスターアーズ 代表取締役 高井 英子
2 5月21日(火)	2つの大陸へ旅する時間 ・南米&アフリカの2大陸の歴史や文化を学びます。現地でのトラブルトークは必聴の価値あり!	
3 5月28日(火)	世界のマニアックな観光地へ旅する時間 ・日本では紹介されないことのない珍しくて奇抜な観光地や、世界遺産などを紹介。	
4 6月 4日(火)	世界を通して見た「日本」を知る時間 ・海外の人たちは日本をどう見ているか?その答えには意外性が日本の今後を考えるヒントも詰まったお話です。	

「西南コミュニティーカレッジ」お申し込みのご案内

1 受講のお申し込み

このパンフレットの受講申込書にご記入のうえ、郵送またはFAXでお申し込みください。なお、WEBからのお申し込みが便利です。

WEBからのお申込み

https://www.seinan-gu.ac.jp/extension/extension_form.php



西南学院大学 生涯学習

検索

2 受講料のお支払い

お申し込みは、先着順に受け、順次、「受講手續のご案内・払込取扱票」をお送りいたします。

- ①同封の払込取扱票に住所・氏名をご記入のうえ、郵便局よりお振り込みください。（※口座振替はご遠慮ください。振込手数料はご負担願います。）
- ②入金後、本学からは入金確認の通知はいたしませんので、開講時まで「受領証」を保管してください。受講料入金をもって、受講手續き完了とさせていただきます。（※入金後のキャンセルにつきましては、原則、返金いたしませんのでご了承ください。）
- ③開講日までに受講料のお振り込みがない場合は、「受講取消」とさせていただきます。

アクセスマップ

講座受講者用の
駐車場はございません。
公共の交通機関を
ご利用ください。

